

ななみ



Love

みなさんは、「ななみ」というシンガーソングライターをご存知だろうか。大分県出身の彼女は、多感なミドルティーンを一般の学生生活とは無縁に過ごした、いわゆる元ヤン。そんな暗黒時代を抜け出し、「音楽に助けられたから、きれいごととかじゃなく、誰かを助けたい」との思いで紡ぎだす音楽はリスナーの心を掴んで離さない。

今回紹介するアルバムはそんな彼女の1枚目のアルバム、その名も『ななみ』だ。彼女の歌は、言葉は、一貫して「愛」についてリスナーに語りかけていく。

僕が泣きべそかいていても 誰も困らないだろう
だけどこんな役立たずを 好きと言う君がいてくれるから
それだけで それだけで 歩いていくよ 『I live for love』

「愛」って小さな、だけど力強い勇気を与えてくれるものなんじゃないかな……。そんな彼女の声が増えてくる。「憧れてたこれが愛だ……」そう歌い上げる彼女の声はどこまでも透明だ。

愛してる 離れても君を見守れるほどに
優しくて温かい この穏やかな気持ちを
『愛』と呼ぶのでしょうか 『愛してる』

たとえ別れの時が来たって、離れ離れになったって、「愛」はそこにある。大きな「愛」を歌い上げる彼女の声は優しくて温かい。だけど、だけど……

Help! この世界中の叫びが地響きに変まって
大切なもの 大切な人 全て奪ってく
Help! どうしてこんなに身勝手な生き物に変わった?
聞こえないか? 愛の叫びが…… 『愛が叫んでる』

彼女の目に映るのは「愛」を忘れた世界。光を失った世界は10代の彼女がいた世界そのものだ。そんな彼女の耳に微かに聞こえてくるのは「愛」の叫び……

どうしようもなく一人で愛を叫ぶ「愛」。『愛が叫んでる』

暗闇を抜け出した彼女が叫ぶ「愛」。彼女の力強い叫びはリスナーの心に染みわたっていく。暗闇の中で見つけ出した「愛」。そして微かに射す「光」。わずかな「希望」をもとに彼女は歩んでゆく、生きてゆく——

このアルバムには、さまざまな「愛」が詰まっている。ぜひ、一度聴いてみてほしい。きっと心を揺さぶられるはずだ。そう、これは、彼女と愛の物語なのだから——

Life



CRCP-40407 ¥2,778+税
発売日：2015年5月13日
発売元：日本クラウン

『ななみ』 ななみ

- | | |
|---------------------|---------------|
| 01. I'll wake up | 08. ポケットの恋花火 |
| 02. 去れ負け犬よ | 09. 君という宝物 |
| 03. 約束を果たすその日まで | 10. 悲しみにありがとう |
| 04. I live for love | 11. Dahlia |
| 05. 愛してる | 12. 涙レンズ |
| 06. 出逢えたのはあの店で | 13. 愛が叫んでる |
| 07. 許されざる愛 | |

はみだし
すてーじ

いつの間にか共北ショップが進化していた。
⇒そのうち吉田ショップ、吉田食堂も進化しますよー。

(総・3 さらば吉田)
(南部エ……;編)